

豊ヶ丘複合施設整備に向けた市の基本的な考え方

地域の魅力の向上につながる施設づくり

- ・団地再生などの将来のまちづくりを見据えて、地域の様々な主体や関係機関などと連携しながら地域の魅力の向上や地域課題の解決、新たな価値の創出につながるような施設づくりを目指します。

多世代でシェア（共有）できる施設づくり

- ・多くの世代が公平に譲り合って利用できる空間となるよう効率的な配置や動線などを検討し、個人利用の場も考慮しながら地域の子どもから高齢者までより多くの方がスペースをシェア（共有）できる施設づくりを目指します。

様々な主体同士がつながり合える施設づくり

- ・提供するサービスなどを通して、担い手・支え手となる市民同士、利用者同士、関係機関などがつながり合うことができ、施設を核とした新たな関係が構築され、協創を実現していく拠点としてつながりが広がっていく施設づくりを目指します。

社会状況の変化や時代のニーズなどに柔軟に対応できる施設づくり

- ・将来に向けて持続可能な施設運営を目指し、可変性を備えたレイアウトやサービス間の連携による効率的な運営など、変化し続ける社会状況や市民ニーズなどに柔軟に対応できる施設づくりを目指します。

実現可能な施設づくり

- ・今後の厳しい財政状況を踏まえ、「多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム」の理念に基づき、様々な工夫や検討を通じて、施設規模・維持管理コストを低減し、実現可能な施設づくりを目指します。